

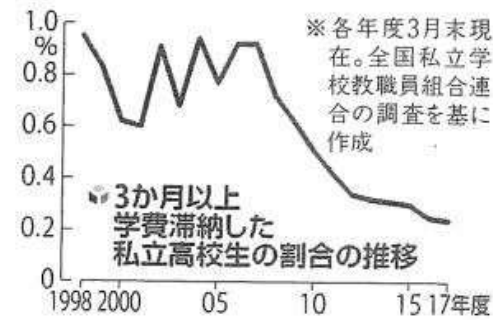
2017年度末「経済的理由による退学・学費滞納調査」結果 読売新聞で大きく報道

6月6日に文部科学省記者会で発表した2017年度末「経済的理由による退学・学費滞納調査」結果は、推進ニュース2号で報じたように、日経、東京2紙及び多数の地方紙で報道されました。加えて本日6月21日の読売新聞朝刊の教育欄で詳しく報じられました。

15 くらし教育 12S 2018年(平成30年)6月21日(木曜日) 宣言

私立高生の学費滞納 過去最低

調査は、全国私教連加盟の595校を対象に行い、全国の全日制私立高校の23.4%にあたる303校(生徒数26万1184人)から回答を得た。調査によると、今年3月末現在で、学費を3か月以上滞納していた生徒は0.24%(630人)だった。多くは、学費を滞納したまま進級、または卒業したとみられる。3か月以上滞納のピークは98年度で0.95%だったが、当時に比べて0.71%減った。全



国私教連は「2014年度以降、国が就学支援金制度を拡充し、自治体も独自の

0.24% 「支援制度拡充で」

今年3月末現在、学費を3か月以上滞納している私立高生は0.24%だったが、全国私立学校教職員組合連合(全国私教連)の調査で分かった。調査を始めた1998年度以降で最も低く、全国私教連は「国や自治体の支援制度が拡充してきたことが要因では」とみている。

授業料減免を進めてきた結果、保護者負担が大きく減じた」と分析している。

一方、17年4月から18年3月末までの1年間に、経済的理由で私立高校を中退した生徒は前年度比0.01%増の0.03%(90人)。こちらもピークの0.21%(07年度)に比べ、低水準にとどまった。

また、現行の就学支援金制度の改善に向け、優先させるべき課題を各私立高校に尋ねたところ、最も多かったのは「事務手続きの簡素化」の57.1%だった。ほかにも「授業料だけでなく、(学校の設備を充実させるために)保護者が負担している)施設設備費も就学支援金の対象にしてほしい」(45.5%)や「所得制限をなくし、全員に給付してほしい」(41.3%)などが挙げられた。

記事は、学費滞納の経年変化を独自にグラフ化し、就学支援金制度の政策効果を強調した内容となっています。そのうえで、同調査のアンケート部分も取り上げ、「施設設備費を支給対象に」「所得制限を廃止し、全員に支給を」など、わたくしたちの要求も取り上げています。

紹介議員1名増、ブロック父母懇交流会、私学助成学習会開催等 各地で2018私学助成運動が始動

大阪で紹介議員1名増 (2017年度)

4月29日大阪では、桃山学院を会場に新入生父母を対象とした「ようこそ私学へ」という集会が開催されました。そこへ案内はお送りしていましたが事前の予告無く自民党：左藤章衆議院議員ご本人が来場され、あいさつをしてくださいました。また、立憲民主党：長尾秀樹衆議院議員の秘書の方が、「尾辻議員は地元選出ですが、紹介議員になっていないのですか？」と尋ねられ、経過をお話した処、「こちらからも紹介議員の件を伝えておきます」と言ってくださいました。すぐさますすめる会事務局は、桃山学院の先生と共に地元事務所を訪問。尾辻かな子衆議院議員が紹介議員を承諾してくださいました。

大阪では、学費についての父母の率直な声を集め、国会議員に届ける「ひと言はがき」に今年も取り組みます。

各地でブロック父母懇交流会、「つどい」など開催

大阪の「ようこそ私学へ」を皮切りに、5月27日愛知で2,000名が参加する父母懇総会、6月9～10日に青森県大鰐温泉で「東北父母懇交流集会」、6月16～17日に神奈川県藤沢市で「関東ブロック父母懇談会交流集会」などが開催されています。新入生父母をはじめ父母が参加し、教職員とともに子育てについて、私学の学費問題、私学助成制度について学び、意見交流をしています。関東ブロックの交流集会では、各都県のひと言はがき、春の要請署名が参加者同士で回されていました。

また愛知では、父母懇総会后、各ブロックで「初夏のつどい」を開催し、さらに学習を深めています。いよいよ2018年度の私学助成運動が始動しました。

近畿ブロックでも、7月8日に「近畿ブロック私学助成をすすめる会交流集会」が予定されています。

「家庭訪問で私学助成を語れるように」…私学助成制度青年学習会

山形私教連では、青年を迎える新人歓迎会が5月19日に開催され大きな盛り上がりを見せました。その中で「夏休みの家庭訪問で私学助成について語れるようになろう」という議論となり、6月26日に青年の私学助成学習会を開催する運びとなりました。

私学助成について、制度、運動について学ぶことが、秋の署名運動の大きな推進力となっていきます。ぜひとも学習会を開催していきましょう。

締切 間近!! 全国父母懇すすめる会交流集会 九州・福岡大会の申込みを積極的に!

3月からお知らせしているように、今年10月7～8日に開催される「全国父母懇すすめる会交流集会 九州・福岡大会」の申込み締切日6月30日となっています。締切が近づいてきました。少々背伸びの必要な人数を申込み、参加者を増やす取り組みをすすめましょう。父母のみなさんが全国各地の取り組みの工夫やエネルギーと出会うことができる集会です。積極的に参加をよびかけましょう。

全私研の参加申込み期限は6月29日です。
こちらも積極的に参加しましょう!!